

# 首相またヤジ

「そんなこといいじゃないか」

安全保障関連法案を審議する21日の参院特別委員会で、安倍晋三首相が野党の質問中にヤジを飛ばし、直後に撤回した。首相は5月の衆院特別委でも「早く質問しろよ」とヤジを飛ばしている。

この日の審議で民主党の蓮舫氏は、他国軍を後方支援できる「重要影響事態」がどん

なケースか質問した。中谷元・防衛相は、周辺事態を例示した野呂田芳成・元防衛庁長官による「野呂田6事例」と答弁しようとして、他国軍の武力行使との一体化の基準を表す大森政輔・元内閣法制局長官による「大森4要素」と混同し、「大森6事例」と答弁。複数の出席者によると、

## 野党質問中 撤回

蓮舫氏が「混同している」と指摘すると、首相が「そんなこといいじゃないか」と自席からヤジを飛ばしたという。

野党が首相のヤジに抗議し、鴻池祥肇委員長が「自席での発言は控えていただき」と注意すると、首相は「(言い間違いが)答弁の本質ではないので、答弁を続けさせてもらいたい」という意味で申し上げたが、発言は撤回させていた」と述べた。

首相は5月の衆院特別委でも、民主の辻元清美氏に「早く質問しろよ」とヤジを飛ばし、「言葉が少し強かったとすればおわびを申し上げたい」と陳謝した。今年2月の衆院予算委でも、閣僚の献金問題を追及する野党議員に「日教組(日本教職員組合)どうするの」などとヤジを飛ばし、謝罪に追い込まれている。

(石松恒)